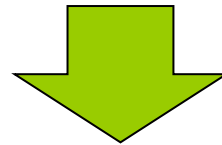


和歌山県の畜産女性にもっと活躍
していただく！

令和2年10月
公益社団法人畜産協会わかやま
内海 亜紀

これまでの取組

- 平成30年度
 - 県内で畜産に携わる女性を対象とした会や集まりがない。
 - そもそもどれだけの方がいらっしゃるのか把握していない。



全畜産農家を対象にアンケート調査の実施

アンケート結果

回答数37通／送付101通

- 女性がかかわっている経営 31経営(83.8%)
- 仕事内容 多:販売・飼料給与・経理・出荷・集卵
中:哺育育成・加工・家畜移動
少:広報・機械の整備・ふん尿処理
- 女性の集まりへの賛同 応援するが97%

研修会開催に当たり

- 全畜種を対象とする。
- 県内を2か所に分けて、参加しやすくする。
- 研修会と交流会を同日開催して、交流を深める。
- 案内文書は親しみやすく。

30畜協わ発第306号
平成31年 1月15日

会 員 各 位

公益社団法人 畜産協会わかやま
会 長 野 三 世 博
(公 印 省 鑑)

平成30年度畜産女性経営者育成強化事業に係る研修会の開催について（通知）

日頃は当協会業務にご協力賜り厚くお礼申し上げます。
さて、当協会ではこの度、県内の畜産に携わる女性を対象とした研修会を下記のとおり開催することとしておりますので、ご案内申し上げます。

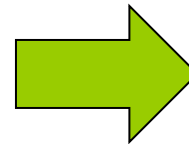
記

1 日時・場所 (紀北会場) 平成31年2月5日(火)
和歌山県 JA ビル2階 2-A会議室
(和歌山市美園町五丁目1-1)
(紀南会場) 平成31年2月6日(水)
和歌山県情報交流センター-Big・U 研修室2
(田辺市新庄町 3353-9)
(両日回スケジュール)
14:00～15:30 研修会
15:30～16:00 交流会

2 研修会講師 志藤 博克 氏
農業技術革新工学研究センター 農業機械連携調整役
演題「農作業事故の傾向と対策(仮)」

3 参加範囲 生産者、県・市町村関係職員、農協・畜産関係団体職員

4 その他 ご出席の場合は別紙により平成31年1月30日(木)までにご報告願います



平成30年度畜産女性経営者育成強化事業

農作業事故防止研修会

～農作業のヒヤリハットから学ぶ～



今年から3年程、畜産に携わる女性を対象とした研修会を開催することとなりました。

第1段階として農作業事故を取り上げ、日頃の作業を見直し、ケガ事故のない安全な農作業をおこなうための研修会を開催します。

県内の女性の方々の連携を深めるための交流も同時開催しますので、みなさまお集まりの機会にご参加ください。

女性の生産者の方は交通費・ペーシング一代を支給します。

研修会参加費:無料
交流会参加費:1,000円(予定)

(紀北会場)
平成31年2月5日(火)
和歌山県 JA ビル2F
2-A会議室
(和歌山市美園町五丁目1-1)

(紀南会場)
平成31年2月6日(水)
和歌山県情報交流センター
Big・U 研修室2
(田辺市新庄町 3353-9)

14:00～15:30 研修会:農業技術革新工学研究センター志藤博克先生から農作業事故の現状と対策をお話いただいた後、体験談などを意見交換します。

15:30～16:30 交流会(お茶会)

＊平成31年1月30日(木)までにお申し込み下さい。

<問い合わせ先> 公益社団法人畜産協会わかやま 総務 内海 (うつみ)
〒640-8331 和歌山市美園町五丁目1-1 和歌山県 JA ビル5F
TEL: 073-426-8132 | FAX: 073-435-2118 | E-mail: sraep@oh.wakwak.co.jp

平成30年度第1回研修会の様子

- 平成31年2月5日 紀北会場(和歌山市)
参加者 17名中畜産農家8名
- 平成31年2月6日 紀南会場(田辺市)
参加者 11名中畜産農家5名
- テーマ:農作業事故防止
- 講師:農研機構 志藤博克氏

講演後グループで意見交換会



平成30年度研修会を終えての検討会

- 委員：県畜産課、家畜保健衛生所
- 課題と来年度に向けて
 - 参加を促すため電話や声かけが必要だった。
 - 出てこられない人がまだまだいそう。
 - 研修の要望テーマが見事にバラバラ



- もっと出てきて欲しい！
- テーマは堅くない内容にして気軽に声かけ
- 男性が参加する場合は、女性とセットで
- 参加する女性からも発信してもらう

令和元年度第1回研修会の様子

- 令和元年7月30日 紀北会場(和歌山市)
参加者 13名中畜産農家3名
- 令和元年8月2日 紀南会場(上富田町)
参加者 16名中畜産農家9名
- テーマ:ラク♪楽♪整理収納
- 講師 :整理収納アドバイザー
中筋真由美氏

講師先生より質問を投げかけて
もらう参加形式の研修会



令和元年度第2回研修会の様子

- 令和2年2月5日 県1か所開催(御坊市)
参加者21名中畜産農家12名
- テーマ:私の時間の使い方
- 情報提供者:採卵鶏経営 富岡さん
肉用牛繁殖経営 中正司さん

時間を作って研修会に参加しているお二方から、日頃どのように時間を使っているのか発表



令和元年度研修会を終えての検討会

- 毎回参加されている方がいる中で新規の方もいる。
- 参加人数は横ばいだが、周知は出来た。
- 初めての県1か所での開催であったが、交流会で近くの人としか話せない配置だった。



- 令和2年度のテーマは参加者の要望のあった中から「堆肥」を選定
- 自己紹介タイムを入れ、交流にも気を配る。
- 聞くだけではない参加型の研修会とする。

令和2年度第1回研修会の様子

- 令和2年8月2日 県1か所開催(和歌山市)
参加者 19名中畜産農家7名
- テーマ:堆肥の効果と上手な使い方
- 講師 : 県農業試験場 小川大輔氏

講演後、参加女性を議長とした
座談会で、自己の経営紹介と
堆肥で困っていること等について
意見交換



今後に向けて

- やっと活動が認知されてきた。
- まだまだ出てこられない人がいるため、経営者への働きかけは必要。
- 女性の会を設立するところまでは至っていない。
- 通常研修会への女性の参加率を上げることも重要。
- 事業終了後は、協会の活動の中に組み込み、支援を続けていく。